

2024年度 シラバス&LESSONプラン

科目 RPA設計	講師 青手木 信仁	提出 24年 6月 28日
学科 選択科目	学年 2年	授業の方法 実技
	前期 後期	講義時限数 15
		単位数 2

< 講義目的と主な内容(ハンドブック記載) >

RPAを活用してPC業務を自動化し、仕事をスムーズに進める方法を学び、現代のDXに貢献する即戦力のITスキルを身につける

< 講義概要と具体的な進め方 >

RPAアプリケーションBizRobo!を利用し、RPA構築の基礎学ぶと同時に、業務プロセスをフロー化できるよう
業務を分析する能力を身に着ける。

< 到達目標レベル(何を、どのレベルに) >

一般的な業務を分析し、自動化できるように流れを理解できるようにする。
アプリケーションの利用方法を理解し、実際に自動化できるようにする。
RPAについての理解を深める。

< LESSONプラン(時限ごとの項目スケジュール概要) >

	授業概要	テキスト・使用資料その他
①	RPA概論	PDFファイル プリント
②	BizRobo概要説明RPA開発	〃
③	RPA開発	〃
④	〃	〃
⑤	〃	〃
⑥	〃	〃
⑦	〃	〃
⑧	〃	〃
⑨	〃	〃
⑩	〃	〃
⑪	〃	〃
⑫	ワーク	〃
⑬	ワーク	〃
⑭	開発演習	〃
⑮	期末・開発演習	〃

試験と評価

試験期間中 評価方法 筆記試験 小テスト レポート
 講義時限内 実技試験 受講態度 作品 その他

教員紹介

工学修士号を取得後、映像、Webコンテンツ制作業に従事。本授業ではRPAツールの利用方法の習得、及びRPAに必要な業務フローを組み立てる能力獲得を目的とした授業を行っている。